

# 日常生活の自立から要介護状態に至る経過・状態

対策（介護予防）  
をとれば元に戻れる

## ① 自立 (自分でできる)

## ② フレイル(虚弱) (自分で何とかできるが、 生活援助があれば 暮らしやすい)

## ③ 要支援状態 (生活援助があれば くらしが維持できる)

## ④ 要介護 状態 (介護が必要)

- 立ち上がりが自分でできない
- トイレや入浴、衣服の着脱などに、一部または全介助が必要
- 多くの問題行動や、理解の低下が見られることがある



- 立ち上がりや歩行に支えが必要
- 外出がしにくい、閉じこもりがち
- 重い物に行けない、重たいものが持てない
- ゴミ出しに困る
- 室内外の掃除がしにくい
- 調理が難しい
- 通院や服薬管理が難しい

これから増えます！



- 足腰が弱くなってきた
- 転倒に不安がある
- 外出を控える
- 交流や活動が減った
- 意欲や気力が低下してきた
- 疲労感を感じる
- 食事が減り、体重が減ってきた
- 掃除や買い物などやりにくいことが出てきた

- 健康、元気
- 運動や外出をする
- くらしの中で困ることがない
- 人と交流をする
- しっかり食べられる
- 持病はあるが、通院や服薬に困らない



状態像（あくまでイメージです）

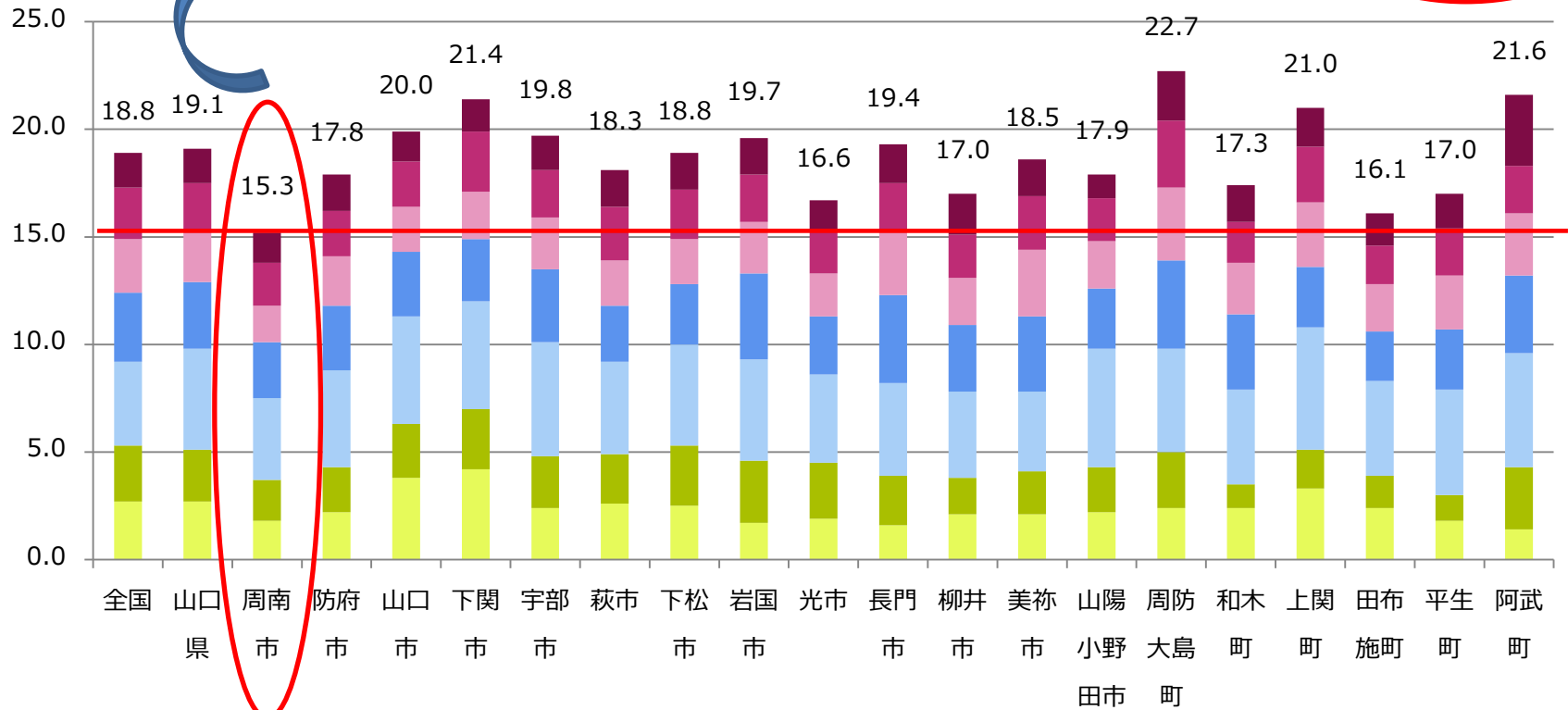
# 見てみよう！ 周南市介護認定率

**15.3%**  
県内市町で  
もっとも低い！

認定率（要介護度別）（令和3年(2021年)）

元気な高齢者が多い！  
介護予防の  
効果？

■ 要支援1    ■ 要支援2    ■ 経過的要介護    ■ 要介護1  
■ 要介護2    ■ 要介護3    ■ 要介護4    ■ 要介護5

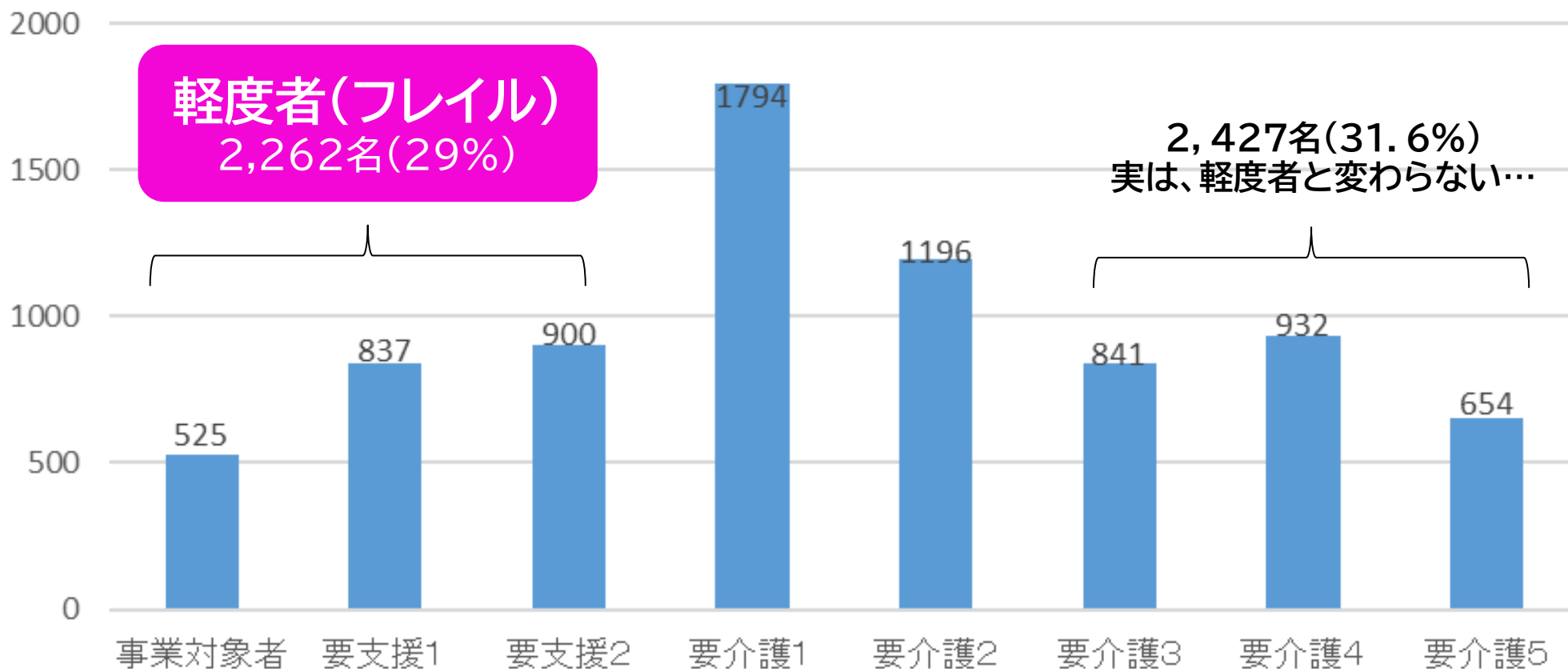


(時点) 令和3年(2021年)

(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2,3年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

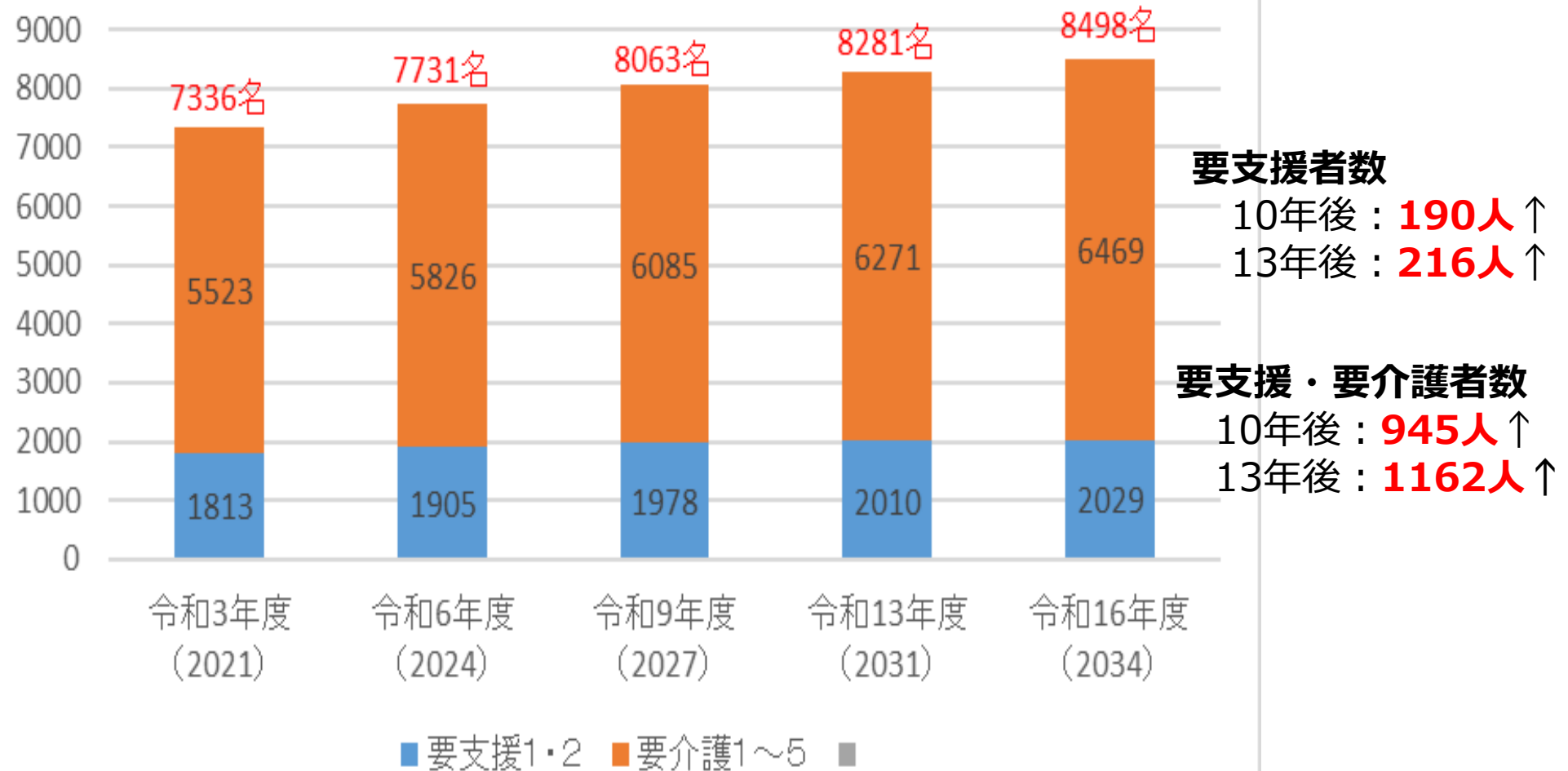
# 見てみよう！ 周南市要介護度別認定者数

## 要介護度別認定者数(令和2年度)

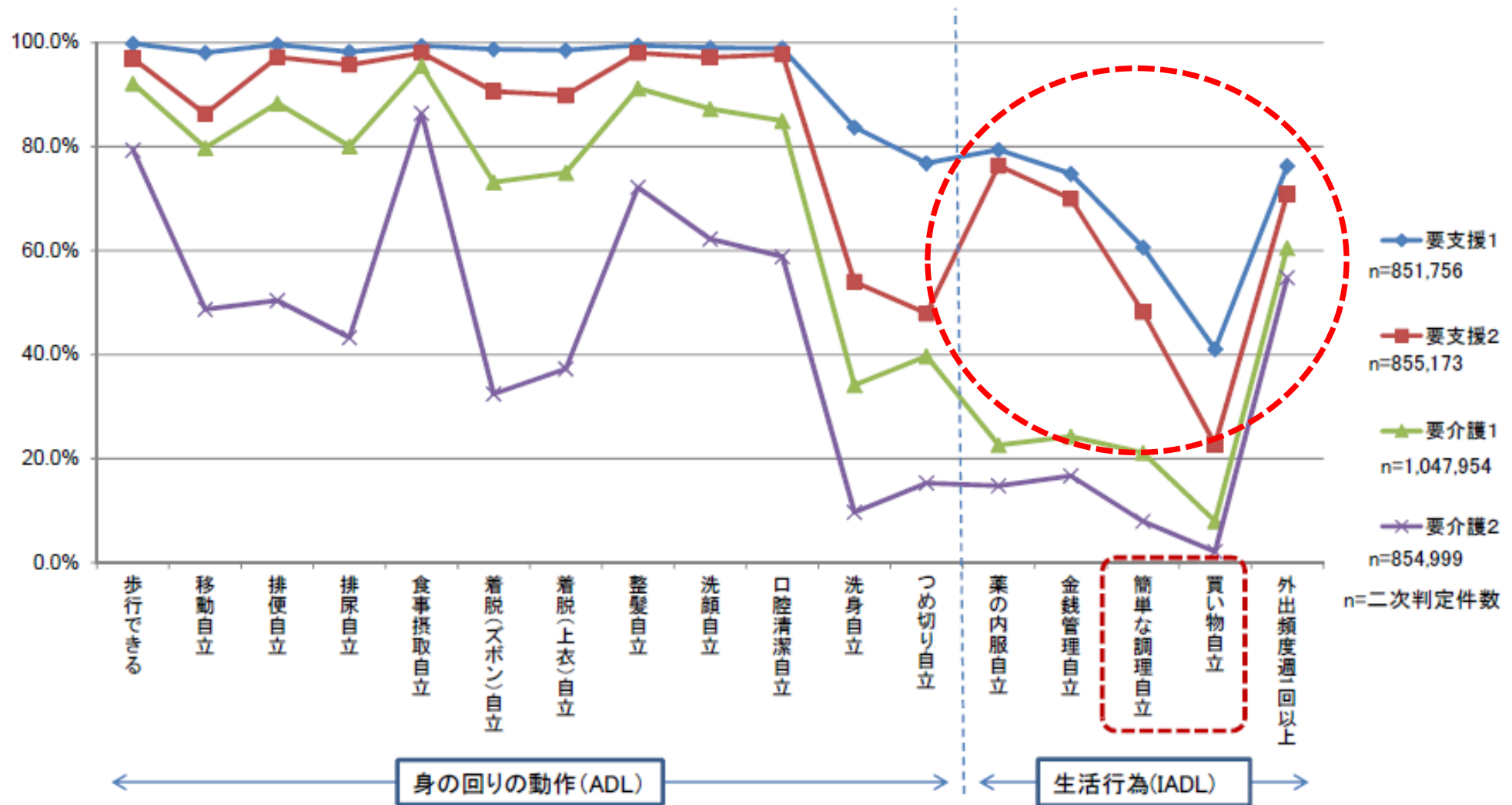


# 見てみよう！ 周南市認定者の将来推計

## 要支援者・要介護認定者数の推計



# 見てみよう！ 内容別要支援者の自立度



ほとんどの要支援者は、身の回りの動作では自立しているが、**買い物など生活行為の一部**がしづらくなっている。**外出頻度**も少なくなっている。

# 見てみよう！周南市要支援者（新規認定）の1年後

≪H30の認定度とR2の認定度を比較し、「状態改善」「維持」「悪化」に分類≫

平成30年度に、「要支援1もしくは2」の認定を新規で受けた高齢者（保険者：周南市）



要支援1：412人 / 要支援2：221人

要支援1：ほぼ自立した生活ができるが、  
介護予防のための支援や改善が必要な状態  
要支援2：日常生活に支援は必要だが、  
それによって介護予防できる可能性が高い状態

1年後  
(令和2年  
4月時点)

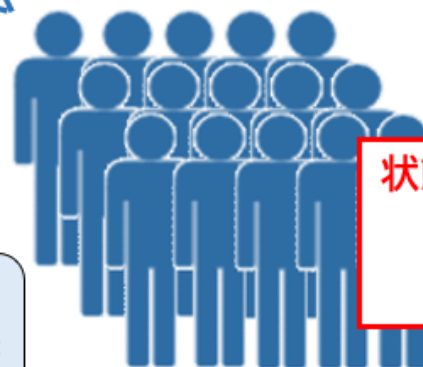
継続受給者  
430人

利用なし  
・資格喪失87人  
(死亡・転出)  
・更新なし116人

更新なしの理由は、認定当初からサービスを利用しない人（いわゆるお守り申請）、または長期入院によるものが多い。



※<sup>2</sup>市分は、総合事業対象者への変更を含む。



※<sup>1</sup>全国統計

要介護度別の年間継続受給者数の変化別割合（『平成28年度介護給付費等実態調査』）  
平成28年4月と、平成29年3月の要支援（要介護）状態区分を比較した調査

※<sup>2</sup>「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」は平成29年4月より開始。